

指定校番号	28006	学級活動	児童会・生徒会活動	○	学校行事	別紙様式
-------	-------	------	-----------	---	------	------

平成 28 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	広島市立落合東小学校	校長	宅見 政子	生徒指導主事	穂山 和也
-----	------------	----	-------	--------	-------

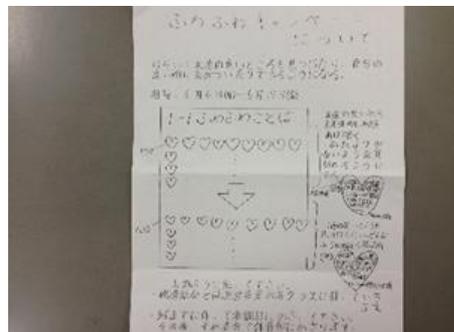
取組事例名 『平和集会への取組 ～命を大切にしよう～』

取組のねらい『キーワード 自分たちにできること』

8月6日の原爆投下についてより深い認識をもつとともに、命を大切にするために自分たちができることを考え実践する。

取組の具体的内容『キーワード ふわふわキャンペーン・いじめアンケートと平和集会』

- ・6月6日～17日「ふわふわキャンペーン」
- ・ねらいは「友達の良いところを見つけたり、自分の良いところに気がついたりできるようになる」で友達の良いところを具体的にピンクのハートに書き、それを読んでから自分の良いところを見つけてもらってどのような気持ちかオレンジのハートに書いて模造紙に貼り付けた。参観日まで学級内に掲示してその後平和集会で体育館にかざった。



- ・6月20日～24日「第1回いじめアンケート」
- ・ねらいは「児童会のテーマの『安心・笑顔の落合東』にするために、友達への関わり方を振り返り改善する」で、無記名で実施した。内容はいやなことを言われたりされたりしたこと、いやなことを言ったりしたること、落合東小学校をどのような学校にしたいか、の3点。学級担任が目を通した後、児童会担当でまとめ、運営委員が平和集会で発表した。



- ・7月15日平和集会。「一人ひとりを大切にする気持ちをもつ。みんなで命の大切さや平和について考える」というねらいで実施する。ふわふわキャンペーンの模造紙を体育館の壁面に掲示したり、いじめアンケートの結果の報告があったりして事前の活動が平和集会につながっていることを児童は実感した。また、学級ごとの平和の誓いでは、身近ないじめをなくそう等の、命を大切にするために自分

たちでできる内容を披露した。各学級の平和の誓いと千羽鶴は8月6日に運営委員会で平和公園に献納しに行った。



取組の課題・創意工夫『キーワード 認め合う人間関係を育む』

- ・全体的に学校は落ち着いているけれど、トラブルがなくなっているわけではないし、いじめがなくなったわけでもない。望ましい人間関係を育む一つ的手段として児童会活動は重要な役割を担っている。
- ・7月の平和集会に向けての「ふわふわキャンペーン」などの一連の取組を通じて、平和な世界の創造という大きなテーマにも、命を大切にするために今の自分たちにできることを考える身の丈にあった流れになっている。このことが好ましい結果につながっていると考えられる。
- ・「いじめアンケート」や「平和の誓い」作りを通して、学級内で互いに認め合う話合いや折り合いをつける話合いなどがなされ、特別活動のねらいに沿った活動内容となっている。

取組の成果（効果）『キーワード 落ち着いた学校の雰囲気』

- ・児童会の平和集会に向けての取組は数年続いており、児童の間では定着してきている。その流れの中で、運営委員を中心に毎年創意工夫を加え魅力的な取組となっている。先に見える取組なので児童も安心して参加している。その結果、児童が互いに認め合おうとして努力し、落ち着いた学校の雰囲気を育むことができていると考えられる。

今後の展開『キーワード 代表委員会で決めたキャンペーンの実施』

- ・児童会運営委員を中心に代表委員会で「あいさつキャンペーン」「言葉づかいを考えようキャンペーン」「身だしなみキャンペーン」「時間までにすわろうキャンペーン」を決めて実施していった。「言葉づかいを考えようキャンペーン」は、いじめアンケートの結果などから本校においては言葉づかいに課題があると考え本年度初めて実施した。友達を遊びに誘うときと友達と体がぶつかったときの正しい言葉の使い方の例をお昼の放送で流し、期間を決めてキャンペーンを実施した。このように、学校の実態から児童が自主的・実践的に取組を考えて行う中で児童が成長していき、学校の雰囲気もよりよくなっていくと考えている。

他校へのアドバイス『キーワード 児童へのフィードバックの工夫』

- ・「ふわふわキャンペーン」では校内の掲示板上に模造紙を張り出しみんなが読めるようにした。
- ・「あいさつキャンペーン」「言葉づかいを考えようキャンペーン」「身だしなみキャンペーン」などで、運営委員からのお昼の放送を効果的に使った。例えば、「今日で言葉づかいを考えようキャンペーンが終わります。みなさん、自分の言葉づかいについて考え、良い言葉づかいができましたか。私は、教室で友達に遊べるか聞かれましたが『ごめんね。今日は用事があるから遊べないんだ』と言いました。けれど、『じゃあ、また遊ぼうね』とやさしく言ってもらいました。とてもうれしかったです。」など自分の経験を入れながらねらいを意識した話をした。